

これからの学校教育を担う 教員の育成

附属学校園で働く、成長する。

兵庫教育大学附属学校園が目指す教員像

本学附属学校園では、ミッションとして、「大学と一体となった先導的な教育実践研究の推進」「新しい時代の教員養成に即した教育実習の実施」「地域のモデル校としての役割の遂行」を挙げ、「学校像」「子ども像」「教員像」について、ビジョンを掲げています。

このうち、「教員像」においては、全国の自治体から附属学校園に派遣される教員が、附属学校教員としての自覚をもち、互いに敬意をもって高め合い、学校における働き方改革を踏まえながら先進的で優れた教育実践に挑み、地元自治体の中心的な教員として活躍できる資質・能力の向上に努めることとしています。

教員の資質・能力の育成

教員養成大学附属学校園として、校内研修を指導できる能力、研究力・指導力の育成・向上をめざします。また、先進的で優れた教育実践に挑み、地元自治体の中心的な教員として活躍できる資質・能力の向上に努めるとともに、将来の管理職や指導主事等の養成にも努めています。

派遣元教育委員会等での 教育研究成果発表

附属学校園での教育研究の成果発信として、派遣元教育委員会等で成果発表会を計画し、附属学校園で経験されている教育研究の情報を地元を提供しています。

教員の働き方改革の促進

幼小中が連携した教育相談体制「教育相談室」の設置や校務支援員、学習補助員等の学校支援人材の配置、子ども発達支援医、スクールロイヤーの活用を進めることで、生徒指導に関する教員の負担軽減を進めています。また、中学校では部活動時間の短縮、部活動指導員の配置により、顧問業務の軽減を図りました。さらに校務や諸会議等の見直しを行うことで、大幅な時間外勤務の削減を達成しています。なお、校長の許可を受けた時間外業務については、時間外勤務手当が支給されます。

大学・附属間の連携による 共同研究・事業の実施

大学教員に研究発表会の各分科会で助言を依頼したり、各教科の研究会を定期的に開催するなどして大学との連携を深めているほか、附属学校では幼小中が相互に交流する授業・行事の実施に加え、幼小中合同不審者対応訓練を実施して附属学校間の連携を深めるなど、大学教員や附属学校間のネットワークづくりを進めています。

多数の実習生受け入れなどの経験

教員養成大学のため例年、附属幼稚園では前期約 20 名、小学校では前期 80 名、後期 80 名、中学校では前期約 20 名の教育実習生を受け入れています。多くの教育実習生を指導しながら、後輩教員育成の技術も身に付けていきます。

STEAM 教育等 先導的な教育実践の推進

デスクトップ PC や 3D プリンタを設置した教室「SteamLab」でのプログラミング教育や、GIGAスクール端末を活用した授業、家庭学習や欠席者への授業配信、大学教員との共同研究による授業研究と実践など、STEAM教育を推進しています。さらに附属小学校では教科担任制、附属中学校では総合的な学習の時間での探究学習などの教科研究と授業実践を推進しています。

兵庫教育大学 附属学校園の 取り組み

本学附属学校園での学び

充実した研究環境

個人で研究会や研究会等に参加するための旅費や物品・書籍の購入などに使用できる研究費を措置します。また、1年単位の変形労働時間制により夏休み期間の出勤日数を削減し、研究を深める時間を確保しています。さらに、大学教員との共同研究、実践授業等の成果を出版する取組も行っています。

大学院進学（修士課程、専門職学位課程）

附属学校園在職中に各校園長の推薦により、派遣元教育委員会、本学学長の了承のもと、勤務しながら本学大学院に入学する制度があります。さらに、附属学校園に原則3年以上勤務して派遣元に戻られた後、10年以内であれば実践的指導力の更なる向上及び高度な専門性の修得を図る目的で本学大学院に入学できる制度を設けています。

※検定料、入学科及び授業料は本学負担。博士課程は対象外。

全国様々な地域の教員とのネットワーク

本学附属学校園の教員は毎年、全国様々な地域から人事交流で来ていただいております。令和6年度は9の道府県から来ていただいております。各地域の特色ある教育やそれぞれの経験について情報交換を行い、様々な地域の教員とのネットワークを作ることができます。派遣元に戻られた後も、このネットワークを活かすことができます。

特別支援教諭免許状の取得のための講座の受講

附属学校園在職中に各校園長の推薦により、大学で夏休みに開設する特別支援学校教諭2種免許状取得のための講座（免許法認定公開講座）を無料で優先的に受講することができます。3年間受講すれば免許状の取得が可能です。

小中免許併有のための科目等履修制度

附属学校園在職中に各校園長の推薦により、勤務しながら大学で開講する授業科目を履修する科目等履修生に入学できます。（検定料、入学科及び授業料は本学負担）小学校の教員が中学校教諭免許状を、中学校教諭が小学校教諭免許状を取得するための授業科目を履修し、単位を修得することにより免許状の取得が可能です。また、他大学の通信課程等で科目等履修を行う場合の費用についても一部支援されます。



岐阜県美濃加茂市からの交流
附属小学校教諭
三浦 萌

全国から集まる先生方と一緒に学び合いながら、成長できることが大きな魅力です。教科担任制を採用しており、各教科に集中しながらも、他の教科担当者と協力し、専門性を深め、お互いに刺激し合いながら学んでいます。共に学ぶ楽しさや充実感を感じることができる場所です。

また、大学の先生から直接指導やアドバイスを受けることができ、実践的な学びが深まります。附属小学校ならではの特別な環境で、教育に対する新たな視点を得ることができます。

さらに、STEAM教育を取り入れた教科横断的な学びを通じて、子どもたちと一緒に学びを作り上げる楽しさを感じています。柔軟な勤務時間や休暇制度も整っており、心地よく働ける環境も魅力の一つだと感じています。



兵庫県神戸市からの交流
附属中学校教諭
東条 顕穂

附属中学校では、全国から集まる先生方と共に質の高い教育を実現するため日々研鑽に努めています。年に数回の自主研修公開授業や1月に行われる研究大会では、多くの先生方に授業を見ていただいたり、他教科の授業を見学したりすることで自分自身の授業力向上に励むことができます。また、大学と連携しながら自身の研究を進めることができるのも魅力の一つで、大学の先生方から高度な専門知識をご教授いただきながら日々の授業の中で実践していくことができる環境は、自身のスキルアップに繋がっていると実感します。

さらに、国際理解・国際教育プログラムの一環として海外の附属学校園とも連携した取組、海外視察も行っています。今後も国際化が進んでいく社会の中で、グローバルな視点で教育を見つめることができ、附属学校ならではの取組により、自分自身の教師力の幅を広げることができます。

ACCESS



兵庫教育大学附属幼稚園

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2013-4
TEL.0795-40-2227

兵庫教育大学附属小学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2013-4
TEL.0795-40-2216

兵庫教育大学附属中学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2007-109
TEL.0795-40-2222